２．【四半期財務書類】

(1)【四半期連結財務諸表】

①【四半期連結貸借対照表】

		前連結会計年度 2025年12月31日 （単位：千米ドル）	前連結会計年度 2025年12月31日 （単位：百万円）	当第3四半期 連結会計期間末 2026年9月30日 （単位：千米ドル）	当第3四半期 連結会計期間末 2026年9月30日 （単位：百万円）
資産の部					
流動資産					
現金及び預金		3,079	485	593	93
売掛金	※1	408	64	251	40
未収入金		200	31	183	29
その他		233	37	162	26
流動資産合計		3,920	617	1,190	187
固定資産					
有形固定資産					
建物及び構築物		530	83	586	92
減価償却累計額		△ 376	△ 59	△ 486	△ 76
建物及び構築物（純額）		153	24	99	16
工具、器具及び備品		185	29	116	18
減価償却累計額		△ 175	△ 27	△ 110	△ 17
工具、器具及び備品（純額）		11	2	5	1
有形固定資産合計		164	26	104	16
投資その他の資産					
投資有価証券		16,507	2,597	18,417	2,898
関係会社株式		8,686	1,367	8,732	1,374
投資その他の資産合計	※1	25,193	3,964	27,149	4,272
固定資産合計		25,357	3,990	27,253	4,288
資産合計		29,277	4,607	28,443	4,476

		前連結会計年度 2025年12月31日 （単位：千米ドル）	前連結会計年度 2025年12月31日 （単位：百万円）	当第3四半期 連結会計期間末 2026年9月30日 （単位：千米ドル）	当第3四半期 連結会計期間末 2026年9月30日 （単位：百万円）
負債の部					
流動負債					
買掛金		44	7	1	0
マルチ・シリーズBTCボンド － 第1回		6,491	1,021	－	－
短期借入金		9,709	1,528	18,940	2,980
未払金		2,678	421	2,348	370
未払費用		1,473	232	1,888	297
その他		176	28	108	17
流動負債合計		20,572	3,237	23,286	3,664
固定負債					
長期借入金		759	119	779	123
その他		－	－	25	4
固定負債合計		759	119	804	126
負債合計		21,330	3,356	24,090	3,791
純資産の部					
株主資本					
資本金		2,334	367	2,350	370
資本剰余金		489,382	77,004	489,951	77,094
利益剰余金		△ 446,272	△ 70,221	△ 449,666	△ 70,755
株主資本合計		45,444	7,151	42,636	6,709
その他の包括利益累計額					
為替換算調整勘定		△ 34,748	△ 5,468	△ 34,726	△ 5,464
その他有価証券評価差額金		△ 2,832	△ 446	△ 3,637	△ 572
評価・換算差額等合計		△ 37,580	△ 5,913	△ 38,363	△ 6,036
新株予約権		82	13	80	13
非支配株主持分		－	－	－	－
純資産合計		7,947	1,250	4,353	685
負債純資産合計		29,277	4,607	28,443	4,476

②【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】

		前第3四半期連結会計期間 自 2025年1月1日 至 2025年9月30日 （単位：千米ドル）	前第3四半期連結会計期間 自 2025年1月1日 至 2025年9月30日 （単位：百万円）	当第3四半期連結会計期間 自 2026年1月1日 至 2026年9月30日 （単位：千米ドル）	当第3四半期連結会計期間 自 2026年1月1日 至 2026年9月30日 （単位：百万円）
売上高		741	117	667	105
売上原価		491	77	370	58
売上総利益		250	39	297	47
販売費及び一般管理費					
役員報酬		300	47	300	47
給料及び手当		371	58	392	62
広告宣伝費		16	2	107	17
減価償却費		123	19	120	19
貸倒引当金繰入額		－	－	△ 7	△ 1
支払手数料		1,292	203	1,268	200
地代家賃		50	8	50	8
その他		378	59	322	51
販売費及び一般管理費合計		2,530	398	2,553	402
営業損失（△）		△ 2,280	△ 359	△ 2,255	△ 355
営業外収益					
受取利息及び配当金		1	0	96	15
持分法による投資利益		80	13	46	7
為替差益		19	3	59	9
その他		－	－	11	2
営業外収益合計		100	16	212	33
営業外費用					
支払利息		421	66	1,335	210
営業外費用合計		421	66	1,335	210
経常損失（△）		△ 2,601	△ 409	△ 3,379	△ 532
税金等調整前四半期純損失（△）		△ 2,601	△ 409	△ 3,379	△ 532
法人税、住民税及び事業税		1	0	15	2
法人税等合計		1	0	15	2
四半期純損失（△）		△ 2,601	△ 409	△ 3,394	△ 534
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）		△ 2,601	△ 409	△ 3,394	△ 534

【四半期連結包括利益計算書】

【第3四半期連結会計期間】

		前第3四半期連結会計期間 自 2025年1月1日 至 2025年9月30日 （単位：千米ドル）	前第3四半期連結会計期間 自 2025年1月1日 至 2025年9月30日 （単位：百万円）	当第3四半期連結会計期間 自 2026年1月1日 至 2026年9月30日 （単位：千米ドル）	当第3四半期連結会計期間 自 2026年1月1日 至 2026年9月30日 （単位：百万円）
四半期純損失（△ ）		△ 2,601	△ 409	△ 3,394	△ 534
その他の包括利益					
為替換算調整勘定		△ 327	△ 51	21	3
その他有価証券評価差額金		1,564	246	△ 804	△ 127
その他の包括利益合計		1,237	195	△ 783	△ 123
包括利益		△ 1,364	△ 215	△ 4,177	△ 657
（内訳）					
親会社株主に係る包括利益		△ 1,364	△ 215	△ 4,177	△ 657
非支配株主に係る包括利益		-	-	-	-

【注記事項】

（継続企業の前提に関する事項）

当社グループは、前連結会計年度まで継続して重要な営業損失、親会社株主に帰属する当期純損失を計上し、当第3四半期連結会計期間においても引き続き、営業損失2,255千米ドル(355百万円)、及び親会社株主に帰属する四半期純損失3,394千米ドル(534百万円)を計上しております。また、当社グループのキャッシュ・フローは非常に厳しいため、引き続き既存の債務を返済するための資金が不足しております。これらの状況から、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が存在しております。

当社グループは、これらの状況を解消するために、引き続きライセンシング及びメッセージング事業の拡大に努めつつ、引き続き投資事業を遂行して参ります。ただ、ライセンシング及びメッセージング事業からの収益で、当社の運転資金等を賄うことは難しい見込みです。そのため、当社は、投資事業においてビットコインを含む暗号資産及び・又は関連するETFへの投資を継続すること、負債の一部を返済すること、及び当面の運転資金を確保することを目的に、2025年12月23日に第三者割当により新株予約権（以下「本新株予約権」いいます。）を発行しましたが、その後の当社株式の株価の低迷により本新株予約権が行使される見込みが極めて低いため、2026年10月16日付で未行使分の本新株予約権を全て買戻し・消却しました。そのため、現在、当社は株主らから提案を受けた資金調達を含め、借入債務等の返済期限の延長や新たな資金調達について検討しており、当社の財務状態の安定化を図り、投資会社として投資による利益を計上できる基盤を築くことで、黒字化を目指して参りたいと考えております。

しかしながら、これらの対応策は、計画実行途上ないし計画途上にあることから、現時点においては継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められます。

なお、連結財務諸表は継続企業を前提として作成しており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を連結財務諸表に反映しておりません。

（連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更）

(1) 連結の範囲の重要な変更

該当事項はありません。

（追加情報）

（四半期財務諸表の円換算）

「円」で表示されている金額は、四半期財務諸表等規則第88条の規定に準じて、2026年9月30日現在の株式会社三菱UFJ銀行における対顧客電信売買相場の仲値、１米ドル＝157.35円で換算された金額であります。なお、当該円換算額は、単に表示上の便宜を目的としており、米ドルで表示された金額が上記の相場で実際に円に換算されることを意味するものではありません。

（四半期連結貸借対照表関係）

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

前連結会計年度 （2025年12月31日）	当第3四半期連結会計期間末 （2026年9月30日）
※1　債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 0 (0) 投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 － (－)	※1 債権額は貸倒引当金と相殺して表示しております。 流動資産に設定された貸倒引当金の金額 117 (18) 投資その他の資産に設定された貸倒引当金の金額 － (－)

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

当第3四半期連結会計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結会計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は次のとおりであります。

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

前第3四半期連結会計期間 （自　2025年1月1日　至　2025年9月30日）		当第3四半期連結会計期間 （自　2026年1月1日　至　2026年9月30日）	
減価償却費	140 (22)	減価償却費	123 (19)
のれんの償却額	－ (－)	のれんの償却額	－ (－)

（株主資本等関係）

Ⅰ 前第３四半期連結会計期間（自 2025年１月１日 至 2025年９月30日）

株主資本の著しい変動

該当事項はありません

Ⅱ 当第3四半期連結会計期間（自 2026年1月1日 至 2026年9月30日）

株主資本の著しい変動

当第３四半期連結会計期間において、新株予約権の行使により、資本金及び資本剰余金がそれぞれ17千米ドル(3百万円)、569千米ドル(90百万円)増加し、新株予約権の行使による1,300,000株の普通株式を発行したことによります。

当第３四半期連結会計期間末において、資本金は2,350千米ドル(370百万円)、資本剰余金は489,951千米ドル(77,094百万円)となっております。

（金融商品関係）

有価証券が、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められるものは、次のとおりであります。

当第３四半期連結会計期間(2026年9月30日)

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

科目	連結貸借対照表計上額	時価	差額
有価証券			
その他有価証券	18,417 (2,898)	18,417 (2,898)	－ (－)
合計	18,417 (2,898)	18,417 (2,898)	－ (－)

なお、有価証券に含まれる項目のうち、時価で連結貸借対照表に計上しているその他有価証券の時価のレベルごとの金額について、前連結会計年度の末日に比して著しい変動が認められるものは、次のとおりであります。

当第３四半期連結会計期間(2026年9月30日)

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

区分	時価			
	レベル１	レベル２	レベル３	合計
有価証券				
その他有価証券				
株式	2,751 (433)	－ (－)	－ (－)	2,751 (433)
その他	15,666 (2,465)	－ (－)	－ (－)	15,666 (2,465)
資産計	18,417 (2,898)	－ (－)	－ (－)	18,417 (2,898)

（有価証券関係）

企業集団の事業の運営において重要なものであり、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められるものは、次のとおりであります。

１．その他有価証券

当第３四半期連結会計期間末(2026 年 9 月 30 日)

（単位：千米ドル、括弧内は百万円

種類	取得原価(百万円)	連結貸借対照表計上額(百万円)	差額(百万円)
株式	4,009 (631)	2,751 (433)	△1,258 (△198)
その他	18,137 (2,854)	15,666 (2,465)	△2,470 (△389)
合計	22,146 (3,485)	18,417 (2,898)	△3,729 (△587)

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結会計期間（自　2025年1月1日 至　2025年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額
	投資事業	ライセンシング事業	メッセージング事業	その他の事業	合計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	－ (－)	－ (－)	741 (117)	－ (－)	741 (117)	－ (－)	741 (117)
その他の収益	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
外部顧客への売上高	－ (－)	－ (－)	741 (117)	－ (－)	741 (117)	－ (－)	741 (117)
セグメント間の内部売上高又は振替高	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合計	－ (－)	－ (－)	741 (117)	－ (－)	741 (117)	－ (－)	741 (117)
セグメント利益又は損失(△)	△22 (△3)	△4 (△1)	△382 (△60)	△2,194 (△345)	△2,601 (△409)	－ (－)	△2,601 (△409)

(注)　セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

2．報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結会計期間（自　2026年1月1日 至　2026年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

	報告セグメント					調整額	四半期連結損益計算書計上額
	投資事業	ライセンシング事業	メッセージング事業	その他の事業	合計		
売上高							
顧客との契約から生じる収益	－ (－)	－ (－)	667 (105)	－ (－)	667 (105)	－ (－)	667 (105)
その他の収益	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
外部顧客への売上高	－ (－)	－ (－)	667 (105)	－ (－)	667 (105)	－ (－)	667 (105)
セグメント間の内部売上高又は振替高	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)	－ (－)
合計	－ (－)	－ (－)	667 (105)	－ (－)	667 (105)	－ (－)	667 (105)
セグメント利益又は損失(△)	69 (11)	△2 (△0)	△346 (△55)	△3,114 (△490)	△3,394 (△534)	－ (－)	△3,394 (△534)

(注)　セグメント利益又は損失(△)の合計額は、四半期連結損益計算書の親会社株主に帰属する四半期純利益又は損失(△)と一致しております。

２．報告セグメントの変更等に関する情報

第1四半期前連結会計期間において、Good Mega Limitedの株式を取得し連結の範囲に含めたことにより、「投資事業」を新たに報告セグメントに追加しております。

３．報告セグメントの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報は、「注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

（１株当たり情報）

1. １株当たり純資産額

（単位：米ドル、括弧内は円）

項目	前連結会計年度末 （2025年12月31日）	当第3四半期連結会計期間末 （2026年9月30日）
１株当たり純資産額	0.04 (6.29)	0.02 (3.15)

2. １株当たり四半期純損失金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

（単位：米ドル、括弧内は円）

項目	前第3四半期連結会計期間 （自　2025年1月1日 至　2025年9月30日）	当第3四半期連結会計期間 （自　2026年1月1日 至　2026年9月30日）
１株当たり四半期純損失（△）	△0.14 (△22.03)	△0.02 (△3.15)

（算定上の基礎）

（単位：千米ドル、括弧内は百万円）

項目	前第3四半期連結会計期間 （自　2025年1月1日 至　2025年9月30日）	当第3四半期連結会計期間 （自　2026年1月1日 至　2026年9月30日）
親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△2,601 (△409)	△3,394 (△534)
普通株主に帰属しない金額	－ (－)	－ (－)
普通株式に係る親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△2,601 (△409)	△3,394 (△534)
普通株式、優先株式及びの期中平均株式数（株） 普通株式 優先株式 転換劣後株式	18,203,557.76 18,203,556.76 1 －	183,300,779.10 183,300,769.10 10 －
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったもの概要	－	－

（注）１ 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。
２ 優先株式は剰余金の配当請求権について普通株式と同等の権利を有しているため、普通株式と同等の株式としております。
３ 2025年10月28日、当社の発行済並びに未発行の普通株式、優先株式及び劣後株式を1株につき10株の比率をもって分割しております。

（重要な後発事象）

1. 新株予約権買戻し・消却

2026年9月30日、当社の取締役会は、当社が2025年12月23日付けで、レン・イー・ハン氏及びCantor Fitzgerald & Co.に対して発行した新株予約権の未行使分（以下「本新株予約権」といいます。）を全て買い戻し・消却することを決議し、2026年10月16日付で本新株予約権を買戻し・消却しております。

1. 買戻しの対象となる新株予約権

ビート・ホールディングス・リミテッド 2025年12月23日発行 新株予約権

2. 行使済みの本新株予約権の個数、調達額及び使途

2026年1月、1,300,000個（発行総数：45,000,000の2.89%）の行使により、91,650千円調達し、BTCボンドの利息の支払に30,000千円、及び運転資金に61,650千円充当しております。

3. 買戻す本新株予約権の個数

43,700,000個（本新株予約権の未行使分全て）

4. 買戻し金額

1個あたり0.25円（総額：10,925,000円）

5. 買戻し・消却日

2026年10月16日

3【その他】

該当事項はありません。